

# 静岡がんセンターで診療を受けられる皆様へ

当院では、下記の研究を実施しておりますのでお知らせいたします。

本研究の対象者に該当する可能性のある方で、情報を研究目的に利用されることを希望されない場合は、下記の連絡先へお問い合わせ下さい。

①対象者	2008年4月から2019年12月までの期間に胃がんに対して鏡視下手術（腹腔鏡またはロボット支援下手術）を受けた患者さん			
②研究課題名	鏡視下胃切除における、術後腹腔内感染性合併症が生存転帰に与える影響			
③実施予定期間	倫理審査委員会承認日 ～ 2026年12月			
④実施機関	静岡がんセンター			
⑤研究代表者	氏名	古川健一郎	所属	静岡がんセンター 胃外科
⑥当院の研究代表者	氏名	古川健一郎	所属	静岡がんセンター 胃外科
⑦使用する検体・データ	電子カルテ情報			
⑧目的	胃がん手術において術後に発生する腹腔内感染性合併症が患者さんの生存に悪影響を与えることが報告されているが、鏡視下手術においても同様の結果が得られるかは不明です。今回、鏡視下胃切除における、術後腹腔内感染性合併症が生存に与える影響を明らかにすることを目的に検討します。			
⑨方法	診療録から必要な情報を事務局で収集し、解析を行います。あらたに追加検査を行うことはありません。			
⑩倫理審査	倫理審査委員会承認日	2021年7月29日		
⑪公表	研究成果は学会や医学論文などに発表されることがあります。			
⑫プライバシー	本研究では、名前・住所・電話番号等の個人情報を使用しません。			
⑬知的財産権	知的財産に関する権利（特許権等）は、静岡がんセンターに属します。			
⑭利益相反	本研究は企業との共同研究ではなく、企業からの資金提供もありません。			
⑮資料の参照	本研究について詳しく知りたい場合は、臨床研究事務局までご連絡ください。			
⑯問い合わせ	連絡先	臨床研究事務局	電話	055-989-5222（内線3379）
	事務局にて、お問い合わせ内容をお伺いいたします。 後日、あらためて研究者より直接回答いたします。			

本研究のノウハウやアイデアに関する情報については公開できませんのでご了承下さい。

静岡がんセンター病院長